



新年度がスタートしました

新年度ということで、今年度の目標や挑戦してみたいことなどを書いていただきました！

M2

今年は集大成となる年なので、研究に全力でかつ楽しんで悔いの無い研究生活にしていきたいです。ちょうど就活していたのでアドバイスとして就活では、なぜこの研究に取り組んでいるのか？苦勞した点を技術的にどのように工夫して乗り越えたか？というなぜ？という深堀された質問がよくあります。その時に自分自身が研究に対して熱を持ち、何よりも主体的に取り組んでいないと答えることは難しいです。自分の研究のここがすごいという思いを持ち、主体的に動くことが大事だと思います。CPSには快く協力してくれる先生方、メンバーなど自身を成長させる最高の環境が整っていると思います。お互いに充実した学生生活を送れるようにこの1年頑張っていきましょう！

執筆：江崎裕太



M1

大学院生活の新学期が始まり、私の目標は計画的に取り組むことです。大学4年生の時は研究に主に時間を費やしていましたが、今後は係の仕事や大学院での授業や研究など、やるが増えるため、計画を立てて取り組むことが重要だと感じています。同時に、研究や課題に取り組むだけでなく、趣味やリフレッシュに充てる時間も確保し、体と心のバランスを保ちながら充実した大学院生活を送りたいです。さらに、これからの大学院生活を通じて成長し、将来につながるような経験や学びを得ることが目標です。これらの取り組みを通じて、自己成長につながる充実した1年間を過ごしたいと考えています。

執筆：内田宗希



B4

今期はプライベートと研究を両立させるために頑張りたいです。研究を引き継いだときはまだ勝手がわからず、講義や研究で手一杯でした。ですが今はそれなりに勝手がわかってきたので、適度に息抜きをしながら着実に研究を進めていきたいと思います。また私はB4で就職組なのですが、微力ながら同じ就職組の方に助言があります。それは、企業・業界研究と情報収集を十分にすることです。これが不十分だとそもそも面接官に熱意が全く伝わりません。また、せっかく企業に足を運んでもどこを重要視すればいいのかわからず無駄足になります。また、キャリアセンターやマイナビの面接対策、学校推薦制度を利用して就活を有利に進めましょう。焦らず頑張ってください。

執筆：興梠拓也



自己紹介

- ◆ **Name** Mowaz Ahmad
- ◆ **Birthplace** Chandpur, Bangladesh (Living place: Dhaka)

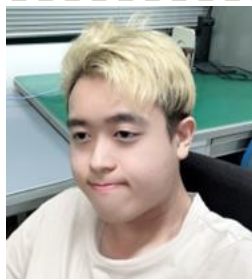


◆ **Hobby** I enjoy various hobbies that enrich my life. Cycling is a passion of mine, allowing me to explore the outdoors and stay active. Watching movies is a favorite pastime that provides me with entertainment and relaxation. Additionally, I love traveling to experience new cultures. Socializing and attending parties also help me unwind and connect with others.

◆ **Research subject** My research focuses on developing a myoelectric hand using a vision sensor. This innovative project aims to revolutionize prosthetic technology by incorporating computer vision techniques. By utilizing real-time visual feedback alongside muscle signals, the system enhances the precision and intuitiveness of controlling robotic prosthetic hands. This advancement holds great promise for improving the quality of life for individuals with limb differences.

◆ **Message** I'm thrilled to be working with the CPS Labo and Professor Osamu Fukuda Sensei, alongside our dedicated laboratory members. Combining my passion for robotics and computer vision, I aim to innovate in the field of myoelectric hands to empower individuals with disabilities. Let's collaborate to create impactful, cutting-edge solutions together!

- ◆ **名前** Lee Jin Yien (李津穎)
- ◆ **出身地** マレーシア
- ◆ **趣味**



映画鑑賞とものづくりが趣味。世界中の多様なストーリーに触れることで、異文化理解を深め、人生観を広げることができる。また、創造性を発揮し実用的な作品を生み出す喜びを味わっている。これらを通じて、新たなスキルを磨き、日常生活に彩りを加えている。

◆ **研究テーマ**
視覚障害者のための支援用AIを用いたロボットの研究に携わっている。AIとロボティクスの融合により、視覚障害者が直面する日常的な課題を解決するための技術開発に注力し、この研究を通じて、視覚障害者がより自立し、社会参加を拡大できるように目指す。

◆ **メッセージ**
新しい環境に馴染むまでは時間が少しかかりますが、みなさんとのコミュニケーションを大切にし、早く一員として馴染めるように努力します。どうぞよろしくお願いいたします。

先生コラム ～新学期を迎えて学生へのメッセージ～

大学院生の多くには「耳タコ」かもしれませんが、特に卒研に向けて、研究に臨む際に心に留めて欲しいことがいくつかあります。

(1) 研究室になるべく毎日来よう

これはいうまでもありませんね？ 全体ゼミでの進捗報告発表がなくなった分、自主的に研究室に来ましょう。研究だけでなく、エントリーシートの文面チェックをお互いやってみたり、院試の勉強をみんなで行うのも良いと思います。

(2) 研究内容に関する情報交換をしよう

残念なことに、今年度の全体ゼミスタイルですと、卒研で研究室相互の情報交換(アプリとかツールとか方法論とか)を行おうとすると、これまで以上に積極的にアクションを起こす必要があります。ぜひ、大学院生を中心に、小さなことでも良いので、対面に加えて私が作ったTeamsの研究関連情報のチャンネルなども活用して積極的な情報交換をしましょう。

(3) 自分の研究内容に関係ありそうなニュースに注目しよう

就活にも役に立ちますので、ネットを活用して、新しいデバイス、処理手法、製品やアプリやツールの情報を探り、他の学生にも共有しましょう。

(4) 研究目的を見失わないようにしましょう

研究をやっていると、目の前の課題で頭がいっぱいになると近視眼的になり、大切な研究目的を見失いやすくなります。時々、「自分の研究は何のために、誰のために行っているのか?」「自分の研究は人を幸福にできるのか?」という自問自答を行うことをお勧めします。

(5) 成功例だけではなく失敗例も大切にしよう

成功例や自分の期待通りのデータが得られれば、大変素晴らしいですが、例え、失敗したり期待外れのデータが出てきてしまった場合も、蔑ろにしないで、「失敗から学ぶ」姿勢を持ちましょう。

(6) 課題解決に行き詰まったらリフレッシュしてから再点検しよう

プログラムのバグとりなど、課題解決に行き詰まったら、仲間、先輩、先生方に相談することももちろん有効ですが、一旦ペンディングして、趣味などの研究以外のアクションをしたり、別のアプローチ、ツール、手法を試してみたいかがでしよう。「一旦フォーカスを外してから再度見つめ直す」ことで、新たな発見があるものです。

執筆:奥村 浩

スポット Share ♪

皆さんにお勧めの場所・観光スポット(飲食店or地元or観光地)を紹介させていただきます!

私が紹介するおすすめスポットは「スターバック京都二寧坂ヤサカ茶屋店」です。このスタバは京都の八坂の塔の近くにあり、建物自体は築100年を超える日本家屋です。内装はほんのり明るく畳の上でゆっくりくつろぐことができます。皆さんも京都を訪れたら立ち寄ってみてください。



執筆:姫城太一(福田研)

編集後記



こんにちは、広報の姫城です。今回の背景画像は大岸さんが撮影した御船山のツツジです。ありがとうございます!最近知ったんですが「ひとりごつ」って言葉は「ひとりごと」が動詞になったものなんですね。新年度もよろしくお願いいたします!

↑背景画像 撮影:大岸祐依